

二年学年通信

2016年6月11日発行
第3号(通算13号)
20期生2年学年団

走った。笑った。泣いた。体育祭。

六月三日(金)、抜けるような青空のもとで体育祭がおこなわれました。今年の体育祭の企画・運営の中心は20期生でした。どうでしたか? 参加できましたか? やりきりましたか? 企画・運営の中心となった体育委員長・副委員長、そして総合優勝の桃団、準優勝の赤団の団長にコメントを書いてもらいました。

20期のみんなでつくりあげてきた体育祭が一瞬でおわってしまったけど本当に20期らしい体育祭だったと思う。アクシデントもあったが、みんな最高の笑顔で、夢中で楽しんでくれた。どの団のパフォーマンスも最高で、個性があつて見惚れた!!そして陰で支えてくれた体育委員、クラブ員、全体と引つ張って盛り上げてくれた団長!!そして20期のみんな、本当にいい体育祭をつくってくれてありがとう!!この経験は人生での宝物になりました。委員長をしてこないいいものを見せてもらえて本当によかった!!みんな大好きです!!(体育委員長 二組 小島 葵)



今宮高校体育祭。この日を迎えるまでにたくさんの人達の支えがあり今年の体育祭ができたことを副委員長をさせていただきます。そして副委員長をさせて体育祭を通じてたくさんの方の今と知り合えました。こんな体育祭を一番中心で頑張ってくれた小島さんにありがとうの気持ちでいっぱいです。団長たちも本当にありがとう。みんな大好きです。

(体育副委員長 二組 佐野綾子)

優勝桃団



私が体育祭を終えて思っていることは、桃団の団長ができて本当によかったということです。どの団より、桃団が一番みんなの仲が良く、団結力が強いと思います。その団結力が、総合優勝につながったんだと思います。

体育祭が終わった後、何人かの人が團長のおかげで優勝できたなどと言ってくれました。でも自分の力ではなく副團長や団員の支えのおかげだと思っています。みんなありがとう。

(桃団 団長 六組 神志那和樹)

準優勝赤団



僕が今まで赤団の団長としてやってきて、初めはみんなの前で話しをしたり、まとめることができず、本当に頼りない団長だったと思います。でも副團長や体育委員、自治会の人たちなど、いろんな人たちの支えがあり、総合優勝という結果に繋がったのだと思います。

そして、団長としての仕事を通して、人としてとても成長できました。今まさに団長になってよかったです。赤団の団長になってよかったです。

(赤団 団長 五組 武本育也)

1 学期後半の総合・LHR

- 6月23日(木)
 - 6限 文化祭クラス企画の討議
 - 7限 野外スクーリング班別レポートの作成
- 6月30日(木)
 - 6限・7限 進路分野別説明会
- 7月11日(月・期末考査最終日)
 - 3限 科目選択説明会(多目的ホール)
- 7月21日(木・短縮授業)
 - 3限 授業アンケート
 - 4限 野外スクーリング班別レポート発表会

1 学期後半の予定

- 6月
 - 13日(月) 代休
 - 14日(火) 午前中授業、4限終了後、多目的ホールにて野外スクーリング結団式
 - 15日(水)~18日(土) 野外スクーリング
 - 20日(月) 代休
 - 21日(火) 金4 5 6 7 火5 6 7の時間割
 - 21日(火)~27日(月)
 - Kamiak HS(アメリカの姉妹校)が来校
 - 27日(月) 7限=木1
 - 28日(火) 期末考査一週間前

7月

- 4日(月) 月1 2 3 4の時間割、午後カット
- 5日(火)~11日(月) 期末考査
- 9日(土) 2年保護者説明会
- 12日(火) 短縮授業 月1 2 3 4の時間割
- 13日(水) 短縮授業 水4 5 6 7の時間割
- 14日(木) 短縮授業 木1 2 3 4の時間割
- 15日(金) 短縮授業 金1 2 3 4の時間割
- 19日(火) 短縮授業 火1 2 3 4の時間割
- 20日(水) 短縮授業 水1 2 金6 7の時間割
- 21日(木) 短縮授業 木1 5 6 7の時間割
- 22日(金) 金1 2の授業+大清掃・終業式
※標準服着用!
- 22日(金)~26日(火) 保護者懇談

野外スクーリングへGO!

野外スクーリングまであとわずか。学年全体で取り組むのが三日目の夜の「全体レク」です。全体レクの企画と当日の司会進行を担当するスクーリング委員にメッセージを書いてもらいました。

まず、たくさんの方の有志の協力、本当にありがとうございました。始め、有志が集まるのが不安でしたが、今では時間いっぱいにもなっていて、とても嬉しいです。全員参加型企画も楽しめるモノになればいいと思います。

スクーリング委員だけでなく、二十期全員の協力と支えがあったからこそ出来ることだと思います。スクーリング最後の夜、全力で盛り上がり思いつき笑って、最高の思い出にしよう!

(全体レク企画主担 五組 藤田咲穂)

僕は、このスクーリング全体レクを、十年後も二十年後も楽しかった思い出として残るような、すばらしい全体レクにしたいです。みなさんが二十年后に「いや〜あの時の全体レクはめっちゃ最高やったなあ〜!!」と言えるように、僕たちスクーリング委員も頑張ります!みんなで全体レクを成功させましょう!

(全体レク司会主担 六組 千代和也)

全体レクに限らず、野外スクーリングが成功するかどうかは、ひとりひとりがこの行事に前向きに取り組むかどうかにかかっています。一人はみんなのために働き、みんなは一人のために働く。このことを意識して出発してほしいと思います。

